

憲法しんぶん 速報版

発行 憲法改悪阻止各界連絡会議（憲法会議）

Eメール mail@kenpoukaigi.gr.jp

TEL03-3261-9007

ホームページ http://www.kenpoukaigi.gr.jp

FAX03-3261-5453

2015年7月24日（金）

第516号 本号3分

（7・24台行動配置図含む）

本日！！

10時から参院本会議、特別委員会設置

10時から開催された参議院本会議で「参議院我が国及び国際社会の平和安全法制に関する特別委員会」（45人）が設置されました。

委員は自民党20人（鴻池祥肇、石井準一、佐藤正久、塚田一郎、馬場成志、堀井巖、愛知治郎、石田昌宏、猪口邦子、大沼みずほ、北村経夫、上月良祐、高橋克法、豊田俊郎、三木亨、三宅伸吾、森まさこ、山下雄平、山本一太、山本順三）、民主党11人（北澤俊美、福山哲郎、小川勝也、小川敏夫、大塚耕平、大野元裕、小西洋之、那谷屋正義、白眞勲、広田一、蓮舫）、公明党4人（荒木清寛、谷合正明、平木大作、矢倉克夫）、維新の党2人（小野次郎、片山虎之助）、日本共産党2人（井上哲士、仁比聡平）、日本を元気にする会1人（山口和之）、次世代の党1人（和田和之）、無所属クラブ1人（水野賢一）、社民党1人（福島みずほ）、生活の党と本太郎となかまたち1人（山本太郎）、新党改革1人（荒井広幸）となっています。

安倍首相 異常なまでの強行の決意

カギ①国会で地元で特別委員、全参院議員への働きかけの強化を

安倍首相は、先日の衆院特別委員会、本会議での強行採決の連発は、60日ルールを発動することも視野に、内閣支持率の低下も見越し、断固成立させる構えをみせたものです。その後のテレビ出演で説明などをしてはいますが、国民の理解が進もうがどうしても、「やり遂げる」という「決意」が垣間見えます。

国会議員への国会と地元事務所での働きかけを強め、反対野党の結束を強め、与党、中間的野党からの引き剥がしが課題です。

カギ② 圧倒的な反対世論の構築

「説明が不足」は80%、「今国会での成立反対」が60%との世論と同じように、あるいはそれ以上の「戦争法案反対」世論にすることが大事です。さしもの安倍首相も90%が見直しを求めた新国立競技場建設問題の世論に対しては、「ゼロベースに」と判断せざるを得ませんでした。

「わからない」という人たちへの働きかけ強め、戦争法案反対の世論を7割、8割、9割と圧倒的多数に押し上げることがカギとなっています。

27日本会議、28、29日特別委員会で審議

27日13時から開かれる参議院本会議では趣旨説明が行われます。続いて28日、29日の特別委員会がおこなわれます。委員会はテレビが中継します。

本会議、特別委員会の傍聴者を募ります。

27日の参議院本会議、28、29日の参議院特別委員会を傍聴しましょう。

傍聴希望者は憲法会議にご連絡ください。

本日の「安倍政権NO！」大行動の 成功で参議院審議入りに打撃を

本日 24 日の「安倍政権NO！」の大行動は、特別委員会が設置されるなど参議院での審議が始まったその日の行動としてその成功はきわめて重要です。

猛暑のなかですが、「2つの流れ」が取り組まれるこの行動を大成功させましょう。

次ページに 23 日付しんぶん赤旗に紹介された配置図を掲載します。